

令和5年度 熊本大学病院研究活性化プロジェクト 公募要領

令和4年11月28日

1. 事業目的

このプロジェクトは、先進医療に発展しうる研究シーズの探索や新規診断・治療法の開発につながる臨床・基礎・異分野融合共同研究を活性化し支援することを目的とする。

2. 公募内容

(1) 応募要件・条件

- 本学に本務を有すること
- 科学研究費助成事業の応募資格を有すること
- 研究組織は、必ず熊本大学病院、又は、生命科学研究部臨床系講座所属の教員・職員が研究代表者であること
- 上記代表者は過去5年間に於いて、科学研究費助成事業の基盤研究(C)同等以上の種目の採択実績、又は、他の競争的資金等に於いて過去5年間の研究費合計額が500万円以上の実績を有すること。ただし、令和4年度熊本大学病院研究活性化プロジェクトの採択課題の研究代表者であって、令和5年度継続支援を申請する者は、応募することができない。
- 令和4年度熊本大学病院研究活性化プロジェクトに応募し、不採択となった研究課題で応募する場合は、研究内容を十分に見直し、適切に修正のうえ、見直しの内容を研究計画書に記載すること。
- 研究分担者が他の研究課題の研究分担者となる場合は、配分額の合計額が500万円未満となること。
- 研究組織の構成は、学内の異分野融合共同研究を推進する目的であるため、病院、又は生命科学研究部臨床系講座所属の教員・職員と他の部局の教員・職員の両者を必ず含むこと（部署数に制限は設けない）
- 次世代研究人材（大学院生・若手教職員など）の人事交流があることが望ましい
- 本経費による支援期間中、若しくはその後、申請書で届けた所定の期間内（概ね2年以内を目処とする）に、あらかじめ申告していた公的研究費（大型競争的資金）に応募すること（原則、熊本大学病院所属の教員・職員を研究代表者とすること）
- 上記により獲得した公的研究費（大型競争的資金）の間接経費は、病院の研究環境整備・支援のために還元される

(2) 重複制限

- 既に同じ研究課題で公的研究費を取得した、もしくは申請中の内容は認めない

(3) 採択件数

- 概ね4課題前後（総額4,000万円/年）

(4) 支援内容

- 1課題あたり単年度1,000万円を上限に研究費を支援する
- 研究成果の進捗を評価（継続審査）し、複数年支援するかどうかを決定する（最長2年）

(5) 研究費の繰越等

- 本研究経費は、研究計画書に従って使用することを原則とするが、評価（継続審査）により翌年度も支援することが決定された場合は、当該年度の研究費を繰越して使用することができる
- 計画当初に予想しえなかった真にやむを得ない事由により研究期間の延長が必要と認められた場合には、当該年度の研究費を繰越して使用することができる
- 研究の進捗状況は、評価（継続審査）時に提出を要する「熊本大学病院研究活性化プロジェクト継続支援申請書（様式3）」により報告するものとする

(6) 使用制限

- 研究費は原則として研究用消耗品、論文投稿費及び研究遂行上必要な役務費（実験動物飼育料、実験機器賃料、解析・分析外注費等）のみに限定し、設備備品（パソコンなど少額備品含む）、人件費・謝金、旅費の使用は認めない

(7) 研究組織の変更等

- 研究代表者、又は研究分担者が異動等により上記2.（1）応募要件・条件を満たさなくなる場合、又は、育児休業、休職等により研究遂行の継続が不可能となる場合は、速やかに病院事務部経営戦略課先進医療担当（内線：5989、5966）に書面により届け出ること
なお、研究計画の継続の可否については病院長が行うものとする

(8) 行動規範

- 研究者は、科学者に求められる行動規範を遵守し、公正で誠実な研究活動を行うことが不可欠であるので、日本学術会議の声明「科学者の行動規範-改訂版-」や日本学術振興会「科学の健全な発展のために-誠実な科学者の心得-」を理解し確認すること
なお、申請時において、原則として研究組織構成員の全員が本学公正研究推進会議議長制定「研究倫理教育に関する実施要領」に定められた研究倫理教育を受講済みであること

(9) 成果報告書

- 審査により支援が認められた研究期間の終了後は、成果報告書（様式4）を提出すること。
成果報告時に未使用の研究費がある場合、その残額は返還しなければならない

(10) その他

- 研究費の使用等にあたっては、「科学研究費助成事業-科研費-学術研究助成基金助成金研究者使用ルール（交付条件）」に準じて取り扱うものとし、疑義が生じた場合には、病院事務部経営戦略課先進医療担当（内線：5989、5966）に問い合わせること
- 本プロジェクトにより得た研究成果を論文発表する場合は、本プロジェクトにより支援を受けたことを必ず表示すること。なお、本プロジェクトの英語表記は、「Kumamoto University Hospital Research Revitalization Project」とする。

(11) 応募方法

ア. 次の様式をメールにて提出（紙媒体の提出は不要）

- 熊本大学病院研究活性化プロジェクト研究計画書（様式1）
- 研究概要図（様式2）

イ. 提出先

熊本大学病院事務部経営戦略課先進医療担当

byi-senshin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

ウ. 提出期限

令和5年1月10日(火) 17:00必着

3. 審査及び評価

(1) 審査会

- ・審査会は、病院長(委員長)、原則として病院以外の外部有識者(委員, 若干名)で組織する

(2) 審査及び評価

- ・提出された応募書類を基に、書面審査及びヒアリング審査を実施する
- ・書面評価及びヒアリング評価を実施し、次年度への継続支援の可否を決定する
- ・審査及び評価の詳細は、別に定める「熊本大学病院研究活性化プロジェクト審査・評価要項」によるものとする

4. 公募スケジュール

令和4年11月29日(火)	公募開始
令和5年 1月10日(火)	応募〆切り
令和5年1月下旬~2月下旬	書面審査
令和5年 3月30日(木)	ヒアリング審査、採択課題決定
令和5年 3月31日(金)	結果通知
令和5年 4月 1日(土)	研究開始